

沖縄県気候変動ニュースレター

～ 持続可能な脱炭素島しょ社会の実現を目指して ～

Vol. 2

Mar.
2024

今回のテーマは 「デコ活」と「渇水」

「デコ活」という言葉を聞いたことがありますか？脱炭素社会の実現に向け、国民・消費者の行動変容、ライフスタイルの変革を後押しするための新しい国民運動のことです。

そして「渇水」。沖縄本島地域では令和5年9月からの少雨傾向のためダム貯水率が平年を大きく下回り、県では県民に対して節水を呼びかけています。

デコ活、そして気候変動と渇水の関係を知り、私たちに何ができるのか見てみましょう。

「デコ活」で暮らしを彩り豊かに



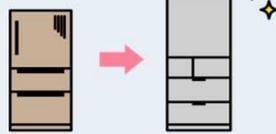
「デコ活」とは、二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と環境に良いエコ(Eco)という意味を含む「デコ」と、活動・生活の「活」を組み合わせた新しい言葉で、二酸化炭素を減らす環境に良い活動という意味が込められています。

デコ活アクション まずはここからはじめてみましょう！

- ① (住) 電気も省エネ 断熱住宅 (電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)
- ② (住) こだわる楽しさ エコグッズ (LED・省エネ家電などを選ぶ)
- ③ (食) 感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)
- ④ (職) つながるオフィス テレワーク (どこでもつながれば、そこが仕事場に)

家電の買い替え

- ・省エネ家電への買い替えで快適・便利でお得
- ・電気代が約18,800円/年お得 (エアコン・冷蔵庫を買い替え)



テレワーク

- ・移動時間の削減で約275時間/年を団らんや趣味の時間に
- ・ガソリン代が約61,000円/年お得



電灯のLED化

- ・経済的で取替回数が蛍光灯の1/7
- ・調光調色で快適に
- ・省エネ電気代が約2,900円/年お得



※節約額等は一定の前提を置いて試算されたものであり、条件によって異なります。

詳しく知りたい方は
「デコ活」で検索！



2023年 世界も日本も平均気温が史上最高を記録

- 世界気象機関(WMO)は、2023年の世界平均気温は史上最高であり、工業化以前(1850～1900年)と比べて1.45℃前後上回ったと発表しました。また、気象庁は、日本の年平均気温と日本近海の平均海面水温はいずれも統計開始以降、最も高い値となったと発表しています。
- これらは人間の活動が原因の地球温暖化だけではなく、エルニーニョ現象などの自然要因を含めた複合的な影響によるものと考えられますが、温室効果ガスを減らす「緩和策」、気候変動の影響から社会や暮らしを守る「適応策」の取組がますます重要になっています。



気候変動と渇水

気候変動によって雨の降り方が変化すると、**集中豪雨による水害だけでなく少雨による渇水**が起きることも懸念されています。今回は「**渇水**」について詳しく見てみましょう。

気候変動と雨の降り方の関係

空気は、気温が高くなるほど水蒸気を多く含むことができるため、**気候変動により気温が高くなると**、空気中に水蒸気をため込む時間が長くなり、**雨の回数は減り、渇水のリスクが増大**します。一方で、ため込む水蒸気量が多くなるため、**一度に降る雨の量は増え、豪雨のリスクが増大**します。

雨の降り方は、気候変動だけではなく、気圧配置の変化など様々な要因が関係します。

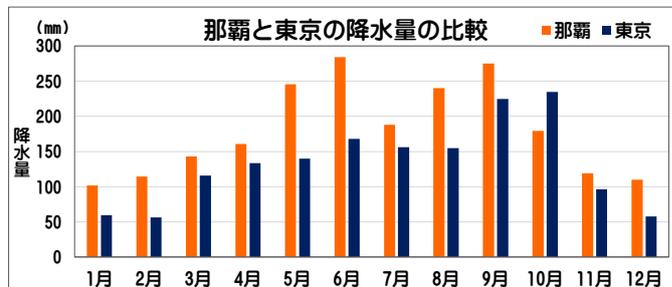
今回の少雨も様々な要因が影響していると考えられますが、このまま気候変動が進むと、**渇水・豪雨のリスクが増大**することが懸念されています。



沖縄が渇水になりやすい理由

沖縄県は年間平均2,000mm以上の雨が降り、全国平均を上回っていますが、人口密度が高いため、**県民一人当たりの雨量は、全国平均の約6割程**しかありません。

また、雨が梅雨や台風の時期に集中していること、河川が急で短いため降った雨のほとんどが海に流れてしまうことなど、**渇水になりやすい特徴**を持っています。



出典：気象庁のデータより作成（1991年～2020年の月毎の月平均値）

私たちにできること（渇水に関する適応策）

県では、渇水とならないよう、ダムの整備や、海水の淡水化などに取り組んでいますが、一人一人が**節水に取り組んでいくことも重要**です。また、これらの取組が、気候変動影響から社会や暮らしを守る「**適応策**」につながります。

ここで紹介する節水方法を参考にし、渇水対策（適応策）に取り組んでみましょう。

<節水方法>

- シャワーは短時間で、残り湯でお掃除（シャワーを1分短くすると**12%の節水**）
- 食器洗いは容器に水をためて（流しっぱなしを1分短くすると**12%の節水**）
- 歯みがきはコップにくんで（出しっぱなしを1分短くすると**6%の節水**）
- トイレは大小レバーを使い分け（大レバーを小レバーにする**2%の節水**）
- 洗濯物はできるだけまとめ洗い（1回洗濯を減らすと**150%の節水**）

出典：私たちと水（沖縄県）



（発行・お問い合わせ先）

沖縄県 環境部 環境再生課 環境対策班

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 4F

tel：098-866-2064 fax：098-866-2497

